

# 日本全国の大規模不法投棄事案

(平成25年4月現在)

## 新潟市旧巻町事案

廃棄物処分業者が自社敷地内に産業廃棄物を大量に堆積させ放置するなどした。

[投棄量] 約2.6万<sup>3</sup>m [事業費] 約3億円

## 新潟県上越市事案

廃棄物処理業者が自社の敷地内に木くず(約1.4万<sup>3</sup>m)、燃え殻(約5千トン)等を埋立、放置

[事業費] 約1.6億円

## 岐阜市北部地区事案

処分業者が敷地内や周辺地域に産業廃棄物を大量に堆積・放置し、覆土による隠蔽行為を繰り返した。

[投棄量] 約125万<sup>3</sup>m [事業費] 約100億円

## 福井県敦賀市事案

最終処分場において、許可容量を超えた埋立が行われ、浸出液が処分場周辺に漏出。

[投棄量] 約119万<sup>3</sup>m [事業費] 約111億円

## 滋賀県栗東市事案

最終処分場において、許可品目外、許可容量を超えた埋立が行われた。

[投棄量] 約72万<sup>3</sup>m [事業費] 約74億円

## 香川県豊島不法投棄事案

廃棄物処理業者が許可範囲外の産業廃棄物を大量に搬入し、野焼きや不法投棄を続けた。

[廃棄物量] 約62万<sup>3</sup>m(約94万t) [事業費] 約520億円

## 福岡県宮若市(旧若宮町)事案

廃棄物処理業者が自社敷地内等に廃油入りドラム缶等を大量に埋設するなどの不法投棄を行った。

[投棄量] 約0.3万<sup>3</sup>m [事業費] 約11.7億円

## 松山市菅沢町事案

最終処分場において、許可外の廃油を埋立。処分場の地下を通る水路の真上で廃棄物の陥没が発生

[投棄量] 約25万<sup>3</sup>m [事業費] 約77億円

## 青森・岩手県境不法投棄事案

廃棄物処理業者が中間処理により製造した堆肥偽装物等を不法投棄し、覆土による隠蔽行為を繰り返した。

[投棄量] 合計約150万t

青森県側: 約78万<sup>3</sup>m(約115万t)、岩手県側: 約35万t

[事業費] 合計約708億円

青森県: 約477億円、岩手県: 約231億円

## 秋田県能代事案

最終処分場敷地外に汚水が浸出。未処理の廃棄物・汚水を大量に保有したまま事業者が倒産。

[埋立処分量] 約101万t [事業費] 約42億円

## 宮城県村田町事案

最終処分場において、許可容量・区域を超えた埋立や許可外の廃棄物の埋立が行われた。

[投棄量] 約103万<sup>3</sup>m [事業費] 約27億円

## 山梨県須玉町事案

廃棄物収集運搬業者が最終処分場の設置許可を受けることなく自己所有地に産業廃棄物を埋立

[投棄量] 約13万<sup>3</sup>m [事業費] 約2.4億円

## 三重県桑名市五反田事案

処分業者により不法投棄された廃棄物が汚染源となり、周辺地下水等が汚染された。

[投棄量] 約2.7万<sup>3</sup>m [事業費] 約79億円

## 三重県桑名市源十郎新田事案

旧産廃処分場近くの河川敷から廃油が浸出。廃油にPCB等の有害物質が含まれていることが判明。

[汚染物等量] 約6.6万<sup>3</sup>m [事業費] 約51億円

## 横浜市戸塚区事案

最終処分場において、許容量を超えた不適切な埋立が行われた。

[投棄量] 約91万<sup>3</sup>m [事業費] 約57億円

## 三重県四日市市大矢知・平津事案

最終処分場において、許可面積、容量を大幅に超えて不適正処理が行われた。

[投棄量] 約262万<sup>3</sup>m [事業費] 約34億円

## 三重県四日市市内山事案

最終処分場において、許可外の廃棄物の処分や許可容量を超える廃棄物の埋立が行われた。

[投棄量] 約34万<sup>3</sup>m [事業費] 約13億円

## 原状回復に係る事業費

● 500億円超 ● 約100億円 ● 10億円～ ● 1億円～